

福祉事業所におけるリスクと BCP—災害対応編—

令和5年度 WAM 業務継続計画(BCP)対策セミナー

(一社)福祉防災コミュニティ協会
跡見学園女子大学観光コミュニティ学部
内閣府「被災者支援のあり方検討会」座長



福祉防災コミュニティ協会¹

参考：自己紹介

鍵屋 一(かぎや はじめ)と申します。

昭和31年 秋田県男鹿市生まれ

昭和58年 板橋区役所入区

平成12年 防災課長、以後、福祉事務所長、地域振興課長、福祉部長、危機管理担当部長、区議会事務局長で退職

平成27年 京都大学博士、跡見学園女子大学観光コミュニティ学部教授

- 板橋区卓球連盟副会長
- 一社福祉防災コミュニティ協会代表理事他、防災NPO理事、国の検討会委員等多数
- 著書「よくわかる自治体の防災危機管理」「ひな型でつくる福祉防災計画」他多数

事業者求められる役割

介護保険ガイドライン8p 障がい者ガイドライン7p

- 利用者の安全確保
- サービスの継続
- 職員の安全確保
- 地域への貢献

広義のBCP=福祉防災計画

消防計画・非常災害対策計画に、避難確保、福祉事業継続、地域貢献を加える

[1] 従来の消防計画・
非常災害対策計画

災害直後の安全確保（避難・
救助・消火等）

[2] 避難確保計画・レ
ベル向上

安全な避難方法、
複数の避難路・避難場所等

[3] 福祉事業継続

代替施設、利用者保護
在宅者の避難支援、
人の確保、備蓄物資等

[4] 地域貢献・連携

地域との支え合い、
個別避難計画作成支援
(福祉) 避難所等

- 自然災害については-

災害時特有の対策が必要になる。
特に**人命を守る避難**など
初動対応が重要

9名の犠牲者を出した楽ん楽ん



窓がすべて破られた楽ん楽ん。洪水の跡がくっきりと見える。
平成28年10月15日 鍵屋撮影

水防法・土砂災害防止法改正

平成29年6月19日施行

浸水想定区域や土砂災害警戒区域内の要配慮者利用施設※の管理者等は、**避難確保計画の作成・避難訓練の実施が義務**

※要配慮者利用施設

社会福祉施設、学校、医療施設その他の主として防災上の配慮を要する方々が利用する施設

秋田県大仙市の福祉施設避難 (2017年7月22日～23日の豪雨災害)

グループホーム2か所、特別養護老人ホーム1か所でヒアリング(2018年2月7日)

- 3施設とも利用者・職員が安全な避難場所に避難
- グループホームは3日から6日の避難生活(床上浸水のため)
- 特別養護老人ホームは日帰り

なぜ避難できたか？！

- 過去の水害経験
- 岩泉町グループホーム被災
- 事前に避難計画、避難訓練実施
- 事前に避難場所、避難ルートの確認
- **必要な物資を車に積込み、待機**
- 異常な前兆現象、行政の避難勧告
- 利用者を守るという強い思い
- 女性幹部職員のリーダーシップ



早めの避難が重要！

原則は、警戒レベル3「**高齢者等避難**」が出たら避難開始

- ・大型台風など危険性が明らかに高い場合は、「**高齢者等避難**」を待たずに避難して良い。（道路冠水が少ない、渋滞が少ない、地域住民に余力がある・・・）

中標津町洪水ハザードマップ 出典：中標津町HP







この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得た、同院発行の電子地形図25000及び基礎地図情報を使用した。(承認番号 平30情使 第957号)

浸水深の目安

河川のはん濫による浸水発生が想定される区域の水深を4段階で表示しています。

浸水想定深

 50cm 未満	 3m 未満
 5m 未満	 5m 以上



職場だけでなく、自宅、利用者宅、通勤経路も確認！

屋外に避難

念のため
2Fに避難

水平避難（立退き避難）

- ハザードマップの浸水深が3M以上＝2階まで浸水リスク
⇒2階建ての施設なら、必ず、**屋外**の安全な避難場所・避難所に避難する
- 長期間の浸水リスクがある

垂直避難（屋内安全確保）

ハザードマップの浸水深が50
cm以下＝床下浸水まで

⇒2階建ての施設なら、早めに
2階に避難する

浸水深が50cm～3Mは？

総合的に判断する

- ・雨量等により、危険性が高いと予測される場合は水平避難、そうでなければ2階以上に垂直避難
 - ・時間に余裕があり、高齢者等の状況が安定している場合に(空振り覚悟で)水平避難、時間がない場合は垂直避難
- ※空振り？実は素振り！** 本番の避難が最高の訓練になる。

避難先は大丈夫ですか？！

過去の災害では

- ・体育施設のグラウンドなど屋外
- ・学校の体育館など環境が厳しい

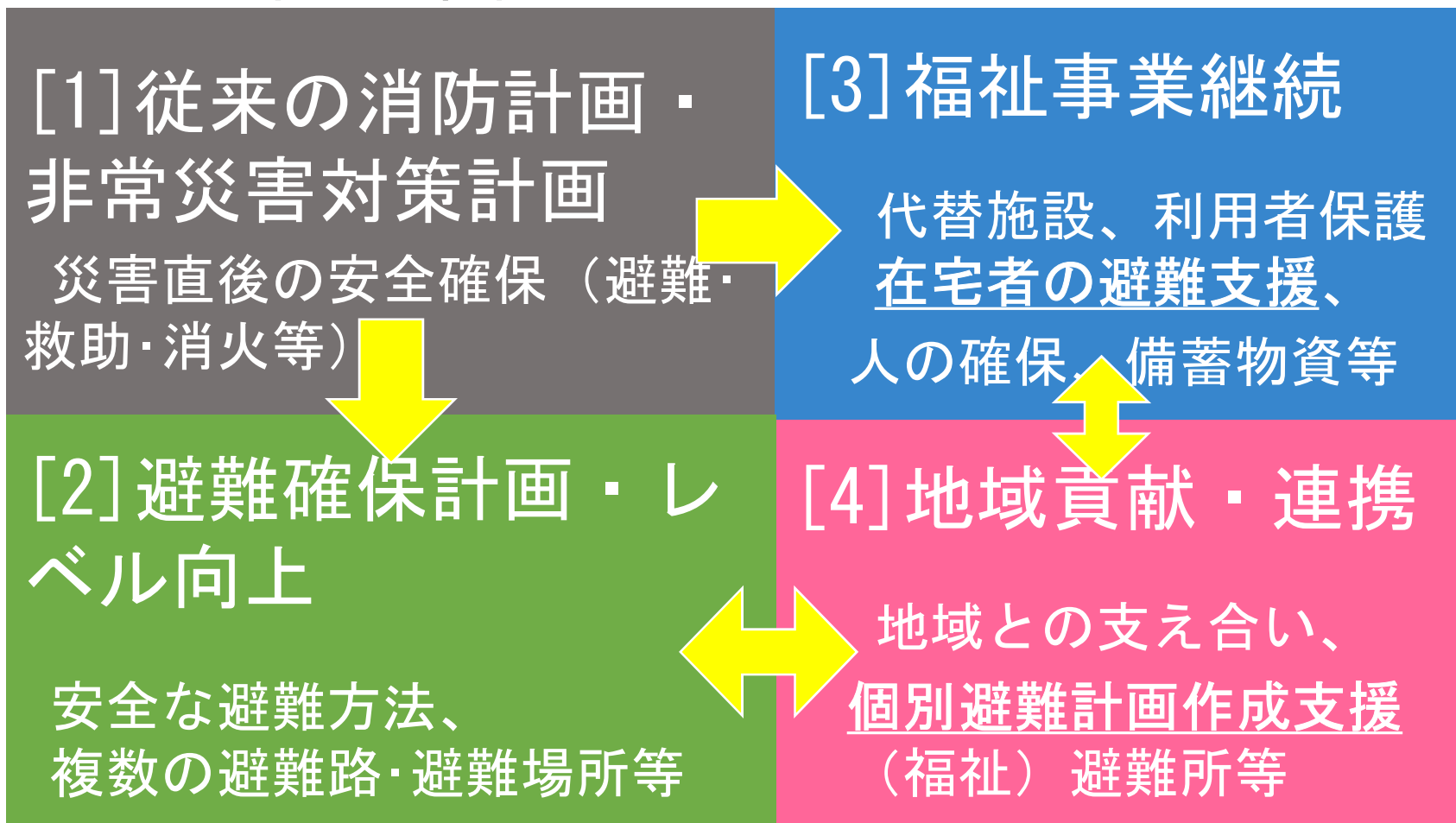
場所が指定されていて、避難できないことがありました。

⇒福祉サービスが継続できる避難所を(できれば複数)確保しましょう。

- ・同一法人の安全な施設
- ・近くの福祉施設など

福祉防災計画

消防計画・非常災害対策計画に、避難確保、福祉事業継続、地域貢献を加える



2016年4月14日、16日熊本地震 最大震度 7

益城町建物被害 全半壊6,259棟、一部損壊4,325棟、無被害156棟

死者:273名 (災害関連死:223名) (熊本県.2021.4.13)

最大避難者:183,882名





夕食に並ぶ被災者 益城町保健福祉センター
毎食1時間半並ぶ避難所もある・・・

H28:4:20 跡見学園女子大学 鍵屋撮影



自衛隊の仮設風呂

高齢者、障がい者、赤ちゃんなどは使いにくい
ので、1週間以上風呂に入れない人も・・・

H28:4:20 跡見学園女子大学 鍵屋撮影



1階が潰れた家の隣にブルーシートの
テントを張って暮らす（益城町 中心市街地）

H28:4:20 跡見学園女子大学 鍵屋撮影



多数の車中泊 保健福祉センター

H28:4:20 跡見学園女子大学 鍵屋撮影

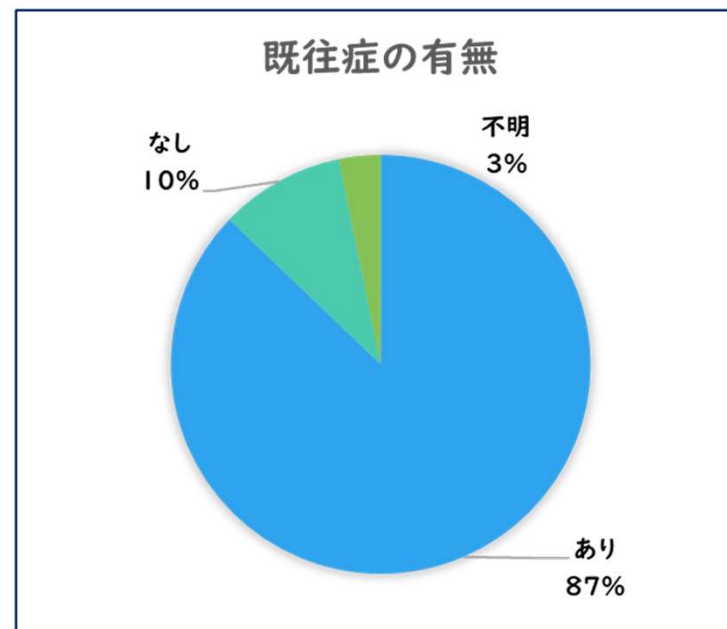
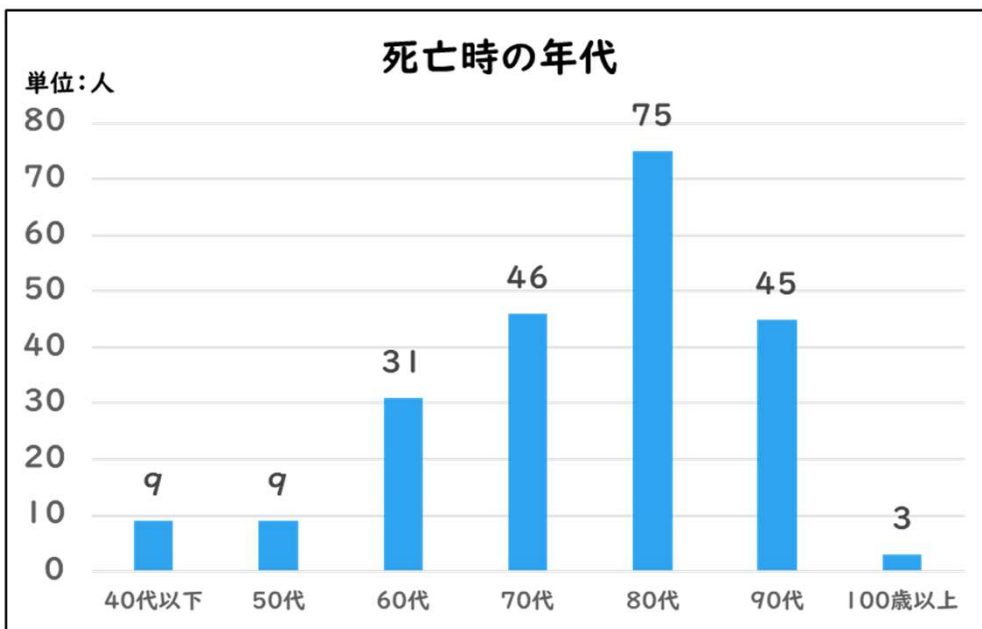
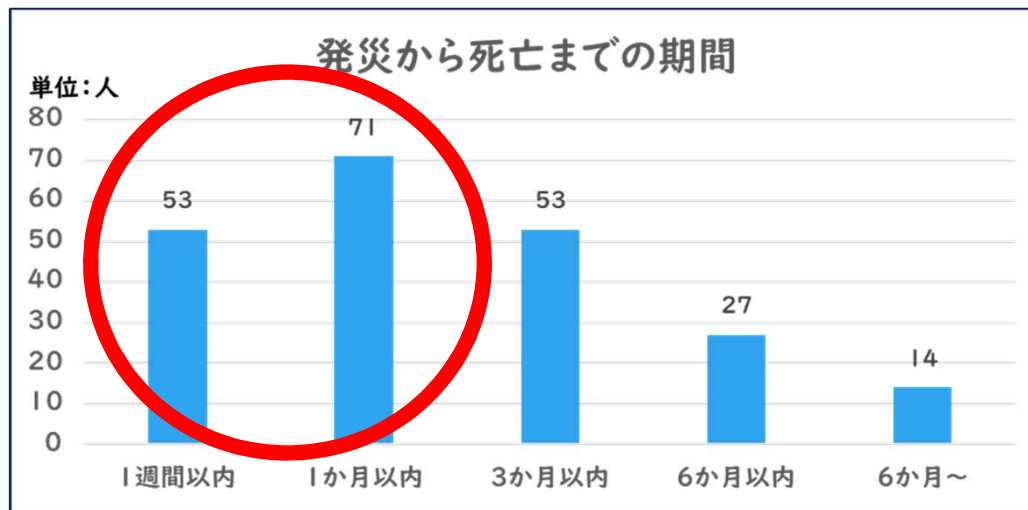
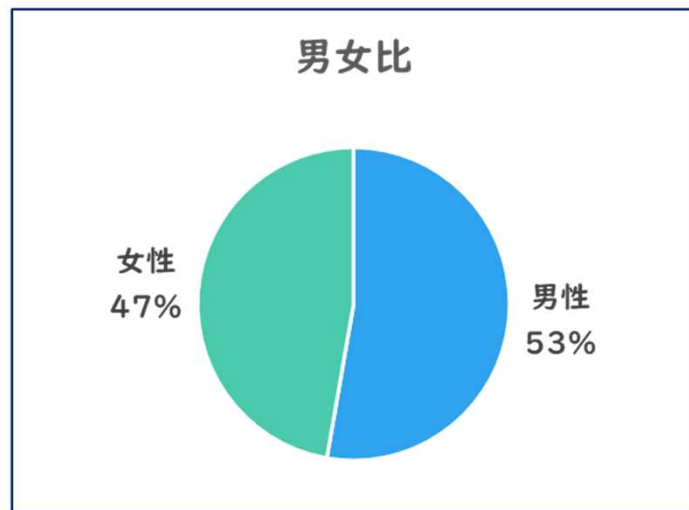
熊本地震震災関連死 死亡時の生活環境区分

出典：熊本地震の発災4か月以降の復旧・復興の取り組みに関する検証報告書

生活環境	人数	割合
発災時にいた場所及びその周辺	12	5.5%
避難所等への移動中	0	0.0%
避難所滞在中	10	4.6%
仮設住宅滞在中	1	0.5%
民間賃貸住宅・公営住宅等滞在中	0	0.0%
親戚や知人の家に滞在中	8	3.7%
発災前と同じ居場所に滞在中の場合【自宅等】	81	37.2%
発災前と同じ居場所に滞在中の場合【病院】	27	12.4%
発災前と同じ居場所に滞在中の場合【介護施設】	17	7.8%
入院又は入所後1か月以上経過し亡くなった場合【病院】	58	26.6%
入院又は入所後1か月以上経過しなくなった場合【介護施設等】	3	1.4%
その他・不明	1	0.5%
合計	218	

熊本地震での震災関連死内訳 令和3年3月末時点218件(更新)

出典:熊本地震の発災4か月以降の復旧・復興の取り組みに関する検証報告書、R3.4.9報道発表



高齢社会の災害

- 直接死

建物の下敷き、津波、火災からの逃げ遅れ・・・

- 災害関連死

災害後の避難生活の困難さで、体調が急激に悪化

◎災害関連死を防ぐのが重要！ →みなさまの出番！

在宅の高齢者等支援が重要！

**在宅の高齢者・基礎疾患者等の
早急な見守り、体調管理、保健・
医療・福祉・生活支援が重要**

**（地域と福祉事業者の見守り体制、
保健医療調整本部、地域支え合
いセンターの早期設置など）**

※体調が悪ければ福祉避難所へ！

介護サービス事業者にBCP義務づけ

社会保障審議会介護給付費分科会 2020年12月23日より抜粋

1. 感染症や災害への対応力強化」

②業務継続に向けた取組の強化

感染症や災害が発生した場合であっても、必要な介護サービスが継続的に提供できる体制を構築する観点から、**全ての介護サービス事業者を対象に、業務継続に向けた計画等の策定**、研修の実施、訓練（シミュレーション）の実施等を義務づける。その際、3年の経過措置期間を設けることとする。

多くの住民が避難する 避難スペース



写真： 熊本地震時の避難所となった福祉施設
熊本県益城町特別養護老人ホーム いこいの里提供

高齢者を支える 福祉避難スペース



写真：熊本地震時の避難所となった福祉施設
熊本県益城町特別養護老人ホーム いこいの里提供

クロスロードをしましょう！

1. クロスロードは分かれ道。
正解はありません。
2. 災害を自分のこととして考え、
さまざまな意見や価値観を
参加者で共有します。
3. 追い込まれて苦しい決断をし
なくてすむように、事前にでき
ることをルール化することが
大切です。

福祉施設の施設長

大地震が発生した直後、近所の人が大勢、福祉施設に避難を求めてきました。福祉避難所の協定は結んでいません。

近所の大勢の人の避難を受入れる？

YES

(避難を受入れる)

NO

(大勢なので断る)

認知症の父がいる主任

大地震で家が半壊しました。認知症の父をあなたがた夫婦で介護しています。あなたは施設の主任で、福祉避難所の責任者になる予定でした。

施設に行く？

YES

(施設に行く)

NO

(行かない)

2021年は福祉防災元年！

- 「避難準備・高齢者等避難情報」
⇒「**高齢者等避難**」
- 個別避難計画作成**を市区町村の努力義務化
- 介護福祉事業所、障害福祉サービス事業所に**3年以内にBCP作成を義務付け**
- 福祉避難所ガイドライン**改定
- 浸水被害の危険がある地区の
開発規制等の流域治水関連法

(新) 福祉避難所ガイドライン (2021年5月)

- 市町村は、災害が発生し又は発生のおそれがある場合（災害時）で、高齢者等避難が発令された場合などには、指定福祉避難所を開設する。

●⇒一時避難所として直接避難できる！

- また、市町村は、災害が発生し又は発生のおそれがある場合で、一般の避難所に避難してきた者で福祉避難所の対象となる者がおり、福祉避難所の開設が必要と判断する場合は、福祉避難所の施設管理者に開設を要請する。

多くの住民が避難する避難スペース →BCPで半日でこの状態にする



写真：熊本地震時の避難所となった福祉施設
熊本県益城町特別養護老人ホーム いこいの里提供

【無断複製厳禁】 一般社団法人福祉防災コミュニティ協会

高齢者を支える福祉避難スペース →BCPで半日でこの状態にする

福祉防災コミュニティ協会



写真：熊本地震時の避難所となった福祉施設
熊本県益城町特別養護老人ホーム いこいの里提供

【無断複製厳禁】 一般社団法人福祉防災コミュニティ協会

問題の多い運用

- 福祉避難所は**二次避難所**なので、災害発生して数日後に開設するものである

⇒**一般の避難所に行けない人（認知症高齢者、知的・精神障がい児者、乳幼児等）は**
どうすれば？

- 避難所において、**具合が悪くなった人を移送**するものである

⇒**そもそも避難所で具合を悪くしてはいけ**
ない。移送は多大な調整、労力、時間を要す
るのがわからない？

(新) 福祉避難所ガイドライン (2021年5月)

- 市町村は、災害が発生し又は発生のおそれがある場合（災害時）で、高齢者等避難が発令された場合などには、指定福祉避難所を開設する。

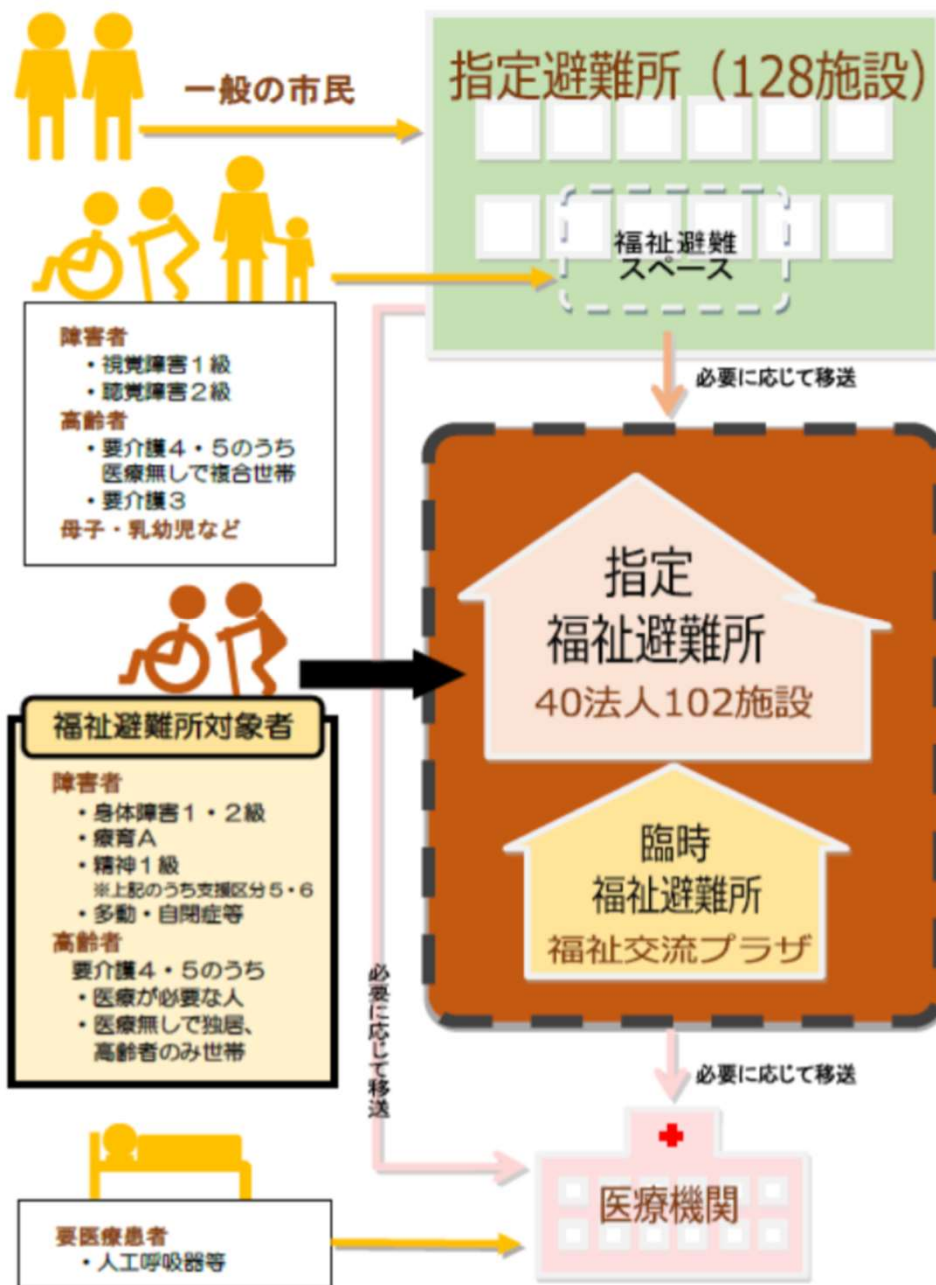
- ⇒一時避難所として直接避難できる！

- また、市町村は、災害が発生し又は発生のおそれがある場合で、一般の避難所に避難してきた者で福祉避難所の対象となる者がおり、福祉避難所の開設が必要と判断する場合は、福祉避難所の施設管理者に開設を要請する。

新潟県上越市の事例

- 高齢者等の避難支援に関するサブワーキンググループ報告書（2020.12.24）
- あらかじめ市の聞き取り調査を終えて、避難する福祉避難所が指定されている人は、自宅から**直接避難**
- 福祉避難所が指定されていない人は、まずは近くの**指定避難所内の福祉避難スペース**を利用

《避難のイメージ》



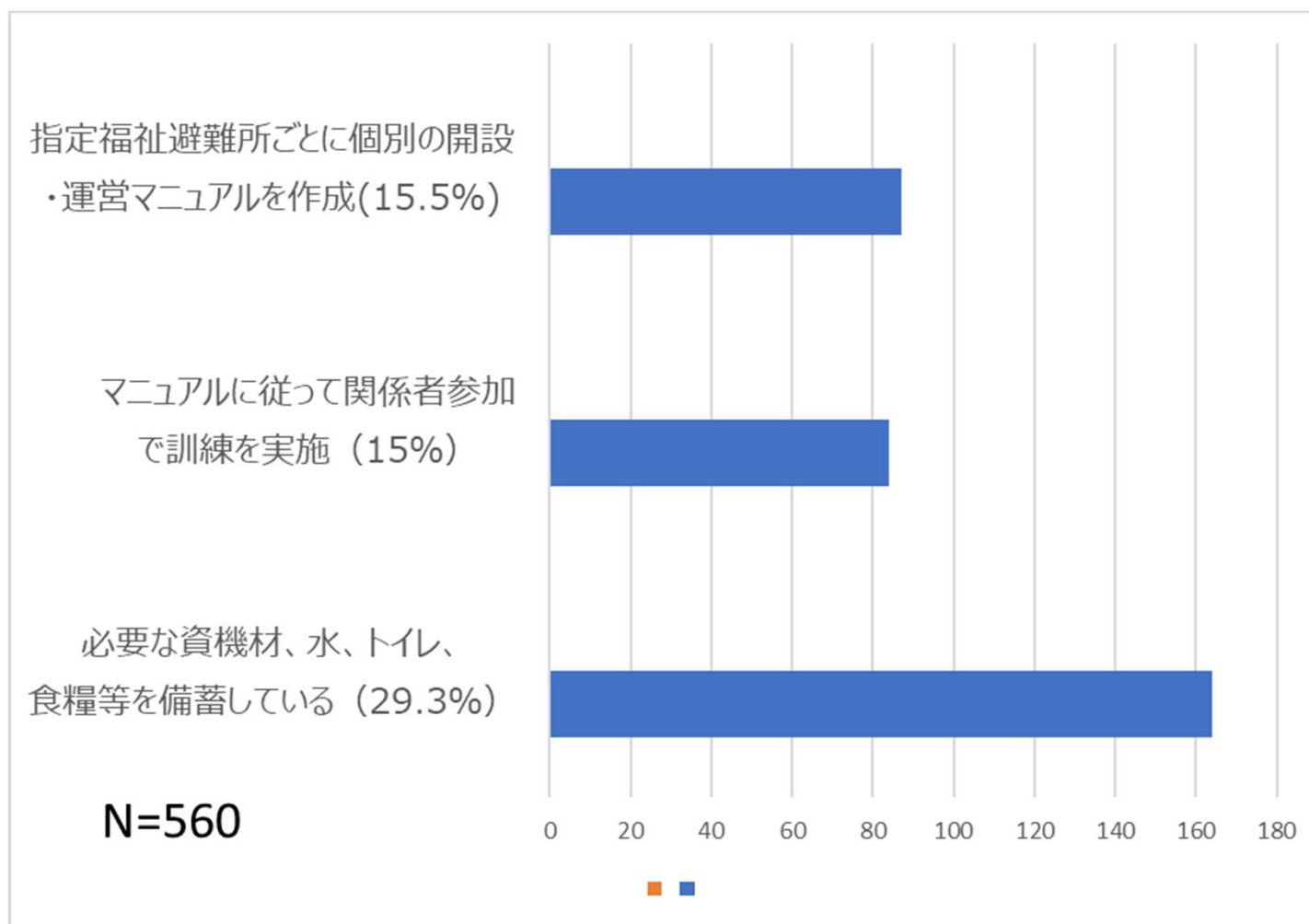
福祉避難所に直接避難！ 地域の人が避難所運営支援



防災コミュニティ協会

指定福祉避難所のマニュアル・訓練・備蓄状況

出典：「避難所外避難者の支援体制に関する調査研究」
 2022年 3月 一般財団法人 日本防火・危機管理促進協会



福祉避難所の充実に向けて (一社) 福祉防災コミュニティ協会

- 2022年度、消防防災科学センターの委託により7県で福祉避難所マニュアル作成研修を実施
- 実践的な福祉避難所開設・運営マニュアルをHPで無償公開
- 企業版ふるさと納税で福祉避難所訓練を数自治体で実施

福祉避難所マニュアル（受付の抜粋）

(4)受付開始

受付は、避難者と福祉施設職員の初めての出会いの場です。避難者は大きな不安を抱えながら来ているので、落ち着いて対応することが大切です。

□ 一般避難者には原則として小中学校などの避難所に行くように要請します。

（一時的な滞在を許可する場合があります。）

□ 避難者カード【3. 2. (2) 避難者カード】による受付を行います。

□ 多数の避難者がいるときや受付スタッフが少ないときは、名前を聞き取って吊り下げ名札にカタカナで名前を書いて、首にかけてもらいます。

※ 避難者に「避難者カード」を記載してもらいますが、難しい場合は施設職員が聞き取りをしながら記入します。

※ 名簿作成時には、特別な食事への配慮（アレルギーがある、乳幼児でミルクや離乳食が必要など）、医療的な配慮・介助が必要か否か、持病、障がい、どんな薬を飲んでいるか可能な限り申告してもらいます。

※ 避難者の安否照会、食料や物資の数量は、避難者名簿の避難者数をもとに行うので、非常に重要です。

※ 福祉避難所の専有面積は、一坪（3. 3㎡）あたり1名のため、「毛布の幅」を目安に1名の占有場所とします。家族等同行者用スペースにも配慮します。なお、コロナ禍等感染症流行期においては4㎡以上を目安とします。

避難者カード

福祉避難所名 _____

フリガナ					
氏名				介護の必要	有 ・ 無 (詳細は、備考欄にお書き ください。)
性別	男 ・ 女	年齢			
住所					
家族等の 連絡先	氏名 電話番号	住所			
備考	※配慮が必要な場合、体調不良の場合、病院の薬を服薬中の場合等は具体的に記入してください。				
	※その他				

福祉避難所には、電気、トイレ、マニュアル・訓練が必要！

こども福祉避難所開設BOX・運営マニュアル

短期間でこども福祉避難所を開設・運営するノウハウが詰まっています

責任者がいなくても避難所の開設・運営をスムーズに行うための「指示書」「コミュニケーションボード」などが含まれています。平常時にはこのマニュアルを使用して訓練と振り返り研修を行います。



- ・こども福祉避難所開設指示書
- ・運営マニュアル（自治体ごとの研修で作成）
- ・キットの使用法説明書・指示書
- ・避難所設営シールセット
- ・ホワイトボードシート
- ・模造紙 ・筆記具 …など

バリアフリーで移動式トイレ

避難所のトイレ問題を改善する自動ラップ式トイレ

仮設トイレの設置を待たずに即稼働できるポータブルトイレ。自動ラップ式なので避難所を清潔に保つことが可能です。



- ※ 専用電池を入れる**
専用電池を投入し、蓋を閉めます。
※ 運転中の音も周囲の音によるために、耳栓の使用はできません。
- スイッチのボタンを押す**
電源スイッチのボタンを押して、LEDに動作ランプを通知します。
※ 電源スイッチは自動で閉鎖されます。
- ラップ済み蓋を取り出す**
約90秒後、終了音が「ラップ済み」が鳴ると切り替わります。
※ トイレを閉め直し、ラップ済み蓋を取り出してください。



外部給電器

こども福祉避難所で重要となる冷暖房機の稼働、精密機器に適した国内最大パワーの給電器

発災時の避難所でブラックアウトに備えるための給電器。精密機器に適した、交流波形の乱れが少ない「きれいな電気」を供給します。他の地域から電気自動車やPHEVでかけつけ、給電による支援を行うことも可能です。

HONDA Power Exporter 9000

主要諸元

定格出力：9.0kVA	重量：50.8kg
出力電圧：AC100・200V（単相三線式）	全長×全幅×全高：755×387×438mm
周波数：50、60Hz（切替式）	出力端子：100V×6口/200V×1口
電力変換方式：インバーター方式	適用規格：電動自動車用充放電システム ガイドライン V2L DC版



感染症対策を含む防災グッズ

感染症対策を含む様々な防災グッズも併せて整備します

設備・物資は各学校の機能性に合わせ、分散して備蓄を行います。

各特別支援学校の在校生だけでなく、卒業した障がい児者も、慣れ親しんだ支援学校が避難所となることで、早めの避難行動の促進も期待できます。



企業版ふるさと納税とは？

⇒自治体の地方創生事業に寄付すれば法人税等の9割を税額控除

企業版ふるさと納税

地方公共団体が行う地方創生の取組に対する企業の寄附について法人関係税を税額控除

制度のポイント

- 企業が寄附しやすいよう、
 - ・損金算入による軽減効果に税額控除による軽減効果を上乗せ
 - ・寄附額の下限は10万円と低めに設定
- 寄附企業への経済的な見返りは禁止
- 寄附額は事業費の範囲内とすることが必要
 - ※ 以下の地方公共団体は対象外。
 - ①不交付団体である東京都
 - ②不交付団体で三大都市圏の既成市街地等に所在する市区町村
 - ※ 本社が所在する地方公共団体への寄附は対象外。



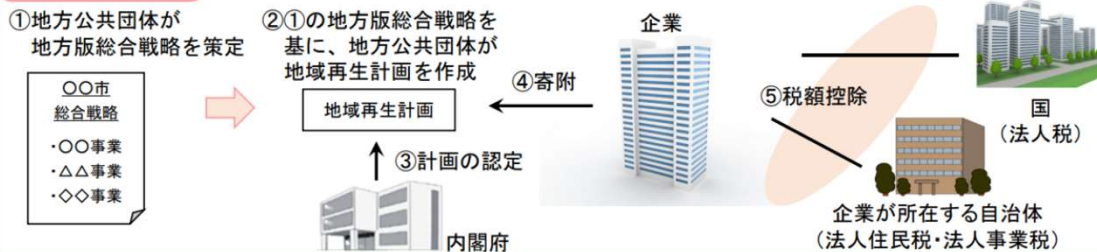
例) 1,000万円寄附すると、最大約900万円の法人関係税が軽減。

①法人住民税 寄附額の4割を税額控除。(法人住民税法人税割額の20%が上限)
 ②法人税 法人住民税で4割に達しない場合、その残額を税額控除。ただし、寄附額の1割を限度。(法人税額の5%が上限)
 ③法人事業税 寄附額の2割を税額控除。(法人事業税額の20%が上限)

- ・企業版ふるさと納税とは企業が自治体に寄付をすると税負担が軽減される制度のこと。
- ・寄附額10万円から可能
- ・自社の本社が所在する自治体への寄付や、財政力の高い自治体（地方交付税の不交付自治体など）への寄付が本制度の対象外

※控除金額については、各社でご確認ください。

活用の流れ



◆ 地域再生計画の認定を受けた地方公共団体の数: 46道府県1,564市町村(令和5年8月18日時点)

- ・次の都道府県、市区町村への寄附については、本制度の対象となりません。
 - i. 地方交付税の不交付団体である都道府県
 - ii. 地方交付税の不交付団体であって、その全域が地方拠点強化税制における地方活力向上地域以外の地域に存する市区町村※
- ※首都圏整備法で定める既成市街地・近郊整備地帯など

出典：内閣府 地方創生推進事務局ホームページ

企業版ふるさと納税を活用 した福祉避難所整備

秋田県男鹿市、島根県浜田市
茨城県常総市

- 市の福祉避難所へ給電器、ラップポイントイレ等の物資を購入
- 男鹿市、常総市は、福祉避難所開設訓練を実施

福祉避難所開設訓練

秋田県男鹿市 2022年3月25日 写真提供:秋田魁新報社

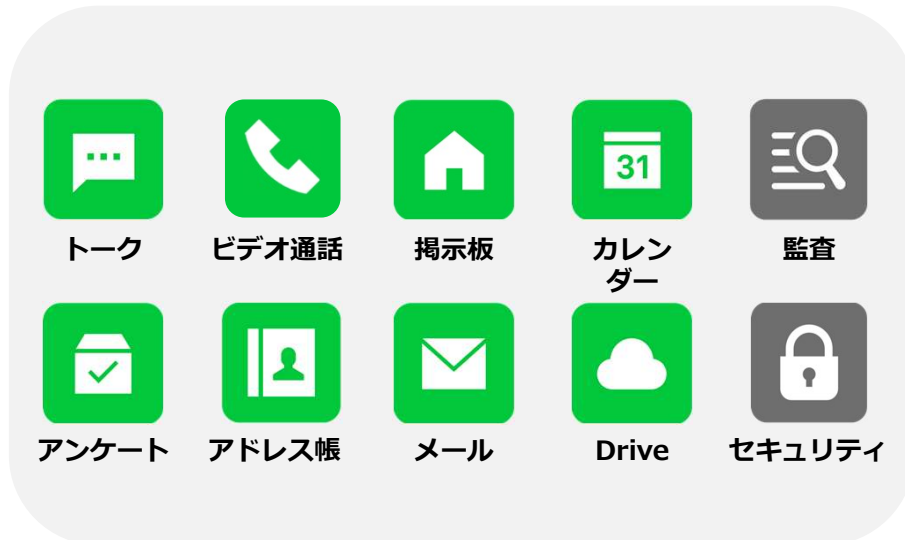
→訓練の様子は福祉防災コミュニティ協会のHPで見られます



- ・ 災害発生！緊急時に、多くの利用者、職員に一斉に連絡したい！
- ・ 「まだだよ」「逃げたよ」と双方向に確認したい！

⇒「LINE WORKS」
がオススメ (100名まで無料)

【1】はじめに



LINE WORKSとは

業務コミュニケーションのためのビジネス版LINE

- チャットやスタンプ
- 掲示板
- カレンダー
- アドレス帳
- アンケートetc

現場で活用できるグループウェア機能

→導入あと誰でもすぐに使える

介護現場でLINE WORKSが役立つ理由

介護報酬の加算にも関わってくる
→ICTの導入は避けて通れない状態

これからICTを導入しようとしている中小規模の介護・福祉事業者で

- 導入ハードルが低く
- 全員が使いこなせるツールとして

LINE WORKSの導入が加速



充実した
コミュニケーション機能

LINEと同じような操作性
→馴染みやすい



介護事業者がおすすめするツール
No.1※

スムーズな情報共有
災害、緊急時は地域・多職種連携などにも有効



安心のセキュリティ

セキュリティ・監査機能で企業でも安心して使える

※2021年7-8月期日本マーケティングリサーチ機構調べ
インターネットリサーチWEB比較印象調査

【2】被害抑止策の実施

①安全対策実施

警戒体制（庶務課）
⇒職員



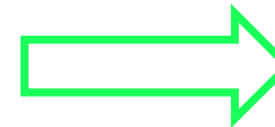
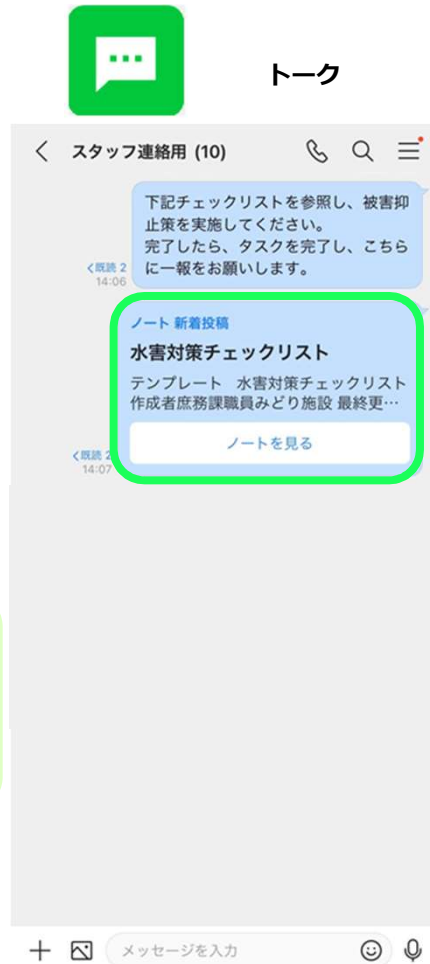
庶務課

水害対策
チェックリスト
→水害対策を指
示



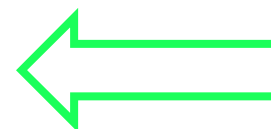
警戒体制（庶務課）

- ・ 情報入手
(風水害、土砂災害等)
- ・ 周辺状況の変
化(近隣河川の水位
等)



介護スタッフ

水害対策チェッ
クリストを用いて
対策を実施



トーク内
テンプレート機能



【3】 施設内外への避難指示

洪水や土砂災害の恐れが高まり避難が必要な状況では、施設内に垂直避難もしくは施設外の避難所へ水平避難を行います。

<警戒体制（庶務課）⇒職員・利用者>



警戒体制（庶務課）

- 屋外への避難を決定
- 避難先を確定
- ※平時から、避難先の選定（複数）
- 避難経路の確認が必要



庶務課

（館内放送）
庶務課よりお知らせします。
利用者の皆様は、
職員の指示に従って
避難を開始してください。



ビデオ通話

- 屋外の避難先が確定した場合、避難先の関係者との調整を行い、利用者が適切に避難・待機できるよう準備

※他施設との連携については、【11】を参照



避難先の関係者とのオンライン会議

< スタッフ連絡用 (10) >

利用者の避難状況

【優先順位定義】 A：自走不可 B：自走に難あり C：自走可能

作成者：庶務課・工藤 みどり施設
最終更新者：介護スタッフ・小林 介護スタッフ

香川太郎（カガワタロウ）
避難優先順位A

避難完了
 みどりの山(法人内他拠点)

穴吹達郎（アナブキタツロウ）
避難優先順位A

避難完了
 その他

神奈川泰子（カナガワヤスコ）
避難優先順位A

避難完了

+ 写真 コメントを入力

活用シーンの詳細は次頁を参照



職員

避難結果を記録

【施設内の避難誘導】



- 非難指示に従って、利用者を安全なエリアへ搬送（移動）
- ※平時から、施設内のレイアウト、避難誘導ルート等の確認が必要

【施設外への避難誘導】



- 予め決めた順番に従って、利用者を避難先へ送迎
- 避難所に到着後は受付を行い、利用者を安全な場所へ誘導

【4】 災害対策本部設置・初動対応

大規模地震等の災害発生後、災害対策本部メンバーは自身の安全を確保したうえで、参集基準に従って定められた場所に参集します。

＜災害対策本部⇒職員＞



災害対策本部の設置を周知

- 参集基準に基づき、災害対策本部員は本部（事務所）に参集
- 初動の役割分担
- 災害対策本部の設置



（館内放送）
事務所よりお知らせします。ただいま大きな地震が発生しました。これから職員が巡回し安全の確認にまわります。その場で待機をお願いします。…



【5】 安否確認

① 職員の安否確認

大規模災害発生後、速やかに職員の安否を確認し、施設内の利用者の安全確認および避難誘導などの初動対応に向けた体制を構築します。

<災害対策本部⇒職員>



【5】 安否確認

③ 安否不明者の確認

安否確認が取れない職員および施設利用者について、電話・メール等での確認や自宅訪問など、施設職員が役割分担して安否確認を実施。

<災害対策本部⇒職員>



【6】 職員参集

地域全体が被災するような大規模な災害発生時には、「緊急出勤の基準」をあらかじめ取り決め、周知徹底を図ることが重要です。

<災害対策本部⇒職員>



【7】施設内外への避難指示

※【3】と同様

建屋内の安全な場所や、施設建屋の被災などで施設内に長期間留まることが危険な場合は、屋外もしくは避難所等への避難を行います。

<警戒体制（庶務課）⇒職員・利用者>



災害対策本部

- 屋外への避難を決定
- 避難先を確定
- ※ 平時から**避難先の選定**（複数）
避難経路の確認が必要



庶務課

（館内放送）
庶務課よりお知らせします。
利用者の皆様は、職員の指示に従って避難を開始してください。



トーク内テンプレート機能



LINE WORKS



職員

避難結果を記録

活用シーン詳細は次頁



ビデオ通話

避難先の関係者とのオンライン会議

【屋外への避難先が確定した場合】
避難先の関係者との調整を行い、利用者が適切に避難・待機できるよう準備を実施

※他施設との連携については【11】

【施設内の避難誘導】



- 非難指示に従い利用者を安全なエリアへ搬送（移動）
- ※ 平時より施設内のレイアウト、避難誘導ルート等の確認

【施設外への避難誘導】



- 予め決めた順番に従って、利用者を避難先へ送迎
- 避難所に到着後は受付を行い、利用者を安全な場所へ誘導

【8】 介護施設の業務継続

① 被害状況の確認

施設で提供可能なサービスを判断するために、施設の建屋や施設内の被害状況等を確認します。

<災害対策本部⇒職員>



災害対策本部員

被害確認チェックリストを用いて施設の被害確認を指示

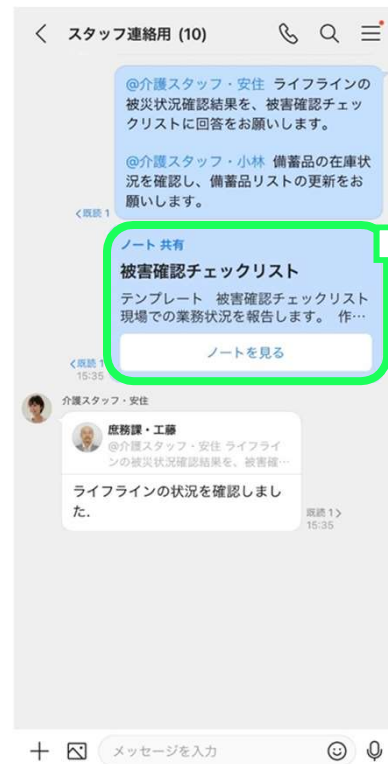


災害対策本部

- 施設内の職員の状況を鑑み、施設内外の被害状況を確認
※大規模災害時の役割分担については、【4.参考資料 参考①】を参照



トーク



介護スタッフ
(ライフライン確認担当)

各担当は被害確認チェックリストを使用して被害を確認、確認結果を記入



トーク内
テンプレート機能



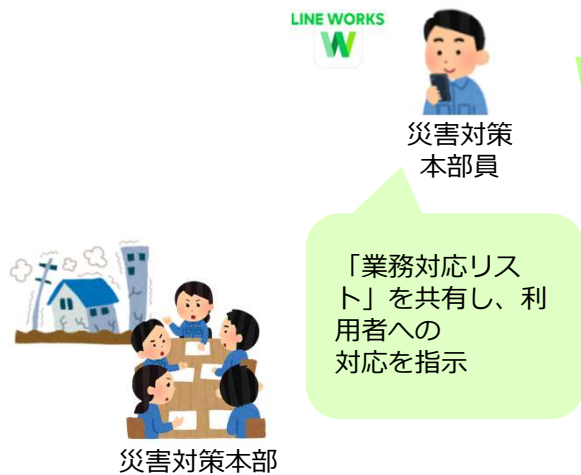
活用シーンの詳細は次頁を参照

【8】 介護施設の業務継続

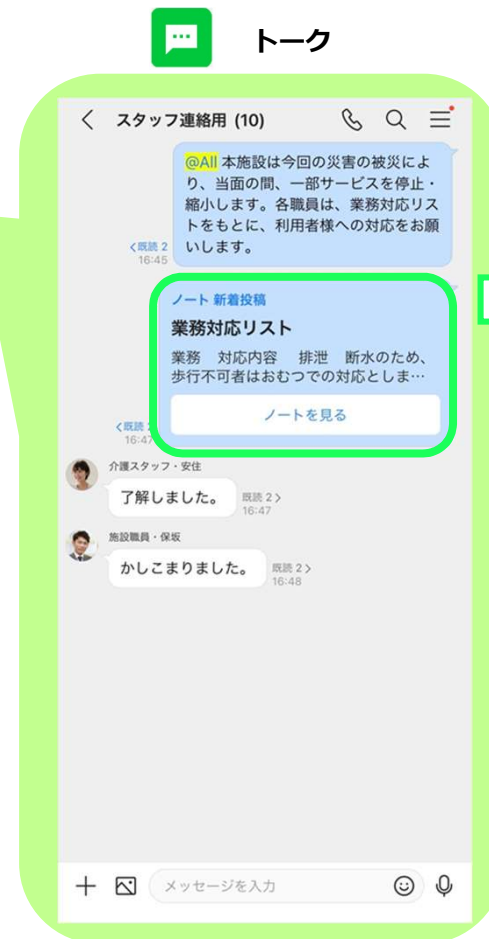
② 優先対応業務の決定

確認した被害状況をもとに、施設が優先して対応を行う業務を判断・決定し、職員に通知します。各職員は担当する利用者への対応を行います。

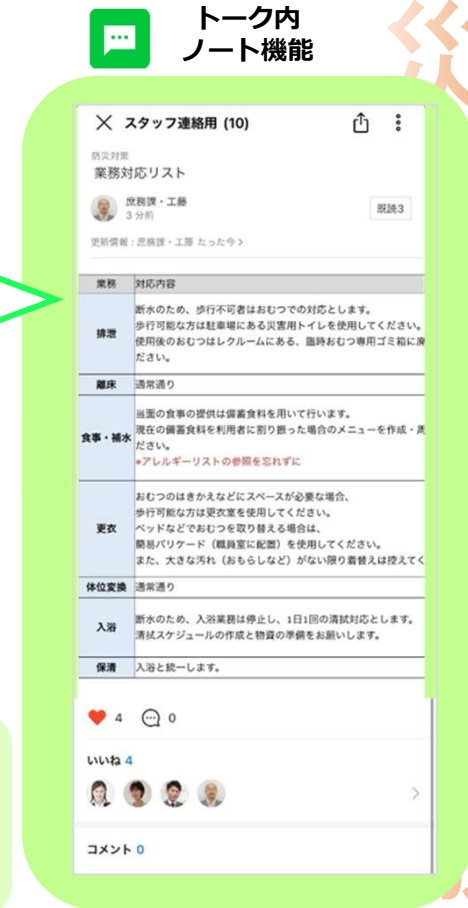
＜災害対策本部⇒職員＞



- 報告を受けた被害状況をもとに、施設の優先対応業務を判断・決定
- ※ 平時より優先対応業務について検討をしていることが望ましい
- 優先対応業務の例は【4. 参考資料 参考②】を参照



業務対応リストに基づき、担当している利用者への対応を実施



【8】 介護施設の業務継続

③ 利用者家族への通知

施設の被害状況をもとに判断した優先対応業務に関して、利用者家族（通所、入所、訪問介護の利用者家族）への通知を行います。

＜災害対策本部⇒利用者家族＞



※リンク先の画面はイメージです。

【9】 職員の管理 勤務シフトの決定・指示

施設の事業継続戦略の決定に基づき、業務の継続及び施設の復旧対応を行うに際し、職員の勤務シフトを調整し、管理します。

トーク内ノート機能

＜災害対策本部⇒職員＞

LINE WORKS
W



災害対策
本部長

勤務シフトを
掲示板で共有



災害対策本部

職員の安否・出勤可否の返信をもとに、勤務シフトを検討

お知らせ

2022年4月シフト表

2022/03/18 10:31 | 6

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
保坂	遅夜	夜	夜	休	休	日	日	夜	休	休	日	日	夜	休
安住	日	日	夜	夜	休	休	日	日	夜	休	休	日	日	夜
小林	夜	夜	日	休	休	日	日	夜	休	休	日	日	夜	休
和合	日	夜	夜	日	休	休	日	日	夜	休	休	日	日	夜
落合	日	夜	夜	日	休	休	日	日	夜	休	休	日	日	夜
鈴木	日	夜	夜	日	休	休	日	日	夜	休	休	日	日	夜
安藤	休	日	日	夜	夜	休	休	日	日	夜	休	休	日	日
田村	休	日	日	夜	夜	休	休	日	日	夜	休	休	日	日
渡辺	夜	日	夜	夜	休	休	日	日	夜	休	休	日	日	夜

コメント 7

施設職員・保坂 2022/03/29 18:52
問題ありません。

返信

介護スタッフ・小林 2022/03/29 18:53
家に小さい子供がいるため、当面出勤が難しいです。シフトから外していただくと有難いです。

返信

施設職員・工藤 2022/03/29 18:55
@介護スタッフ・小林 分かりました。

返信

介護スタッフ・安住 2022/03/29 18:54
4/4月曜日と4/6水曜日を入れ替えてもらえますでしょうか。

返信

施設職員・工藤 2022/03/29 18:55
@介護スタッフ・安住 了解です。

返信

+ コメントする

LINE WORKS
W



介護スタッフ

勤務シフト表を確認し、各職員自身の状況と照らしてスケジュール調整

活用シーンの詳細は次頁

【10】 復旧対応 復旧業者・関係者へ連絡

復旧依頼、また施設の取引先（配食、配薬など）に連絡し対応可否を確認し、依頼します。

＜災害対策本部⇒復旧業者・関係会社＞

アドレス帳

LINE WORKS
W



災害対策本部員

アドレス帳で
関係会社一覧を確認



LINE WORKS
W



関係会社

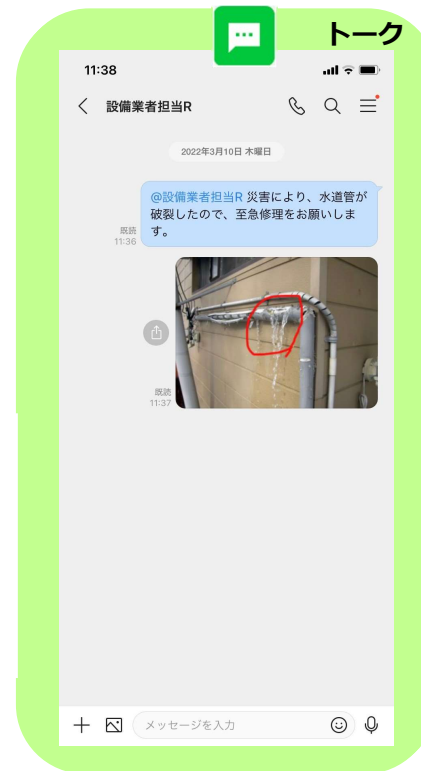
トーク

LINE WORKS
W



災害対策本部員

設備業者担当に
連絡



活用シーンの詳細は次頁

【11】 他施設との連携

② 人的・物的支援の調整

自施設の復旧対応ならびに継続してサービスを提供するために、施設間で介護に必要な人的・物的支援に係る調整を行います。

＜災害対策本部⇄他施設＞



災害対策本部

施設内のリソース状況や備蓄品の状況について、継続して管理・把握を実施



災害対策本部員

「簡易トイレ」が不足しているため、提供いただくことは可能でしょうか。

施設の復旧のために、職員を派遣いただけますでしょうか。



予備が10個あります。明日、近くの利用者宅まで行く予定がありますので、持参します。



他施設の職員

明日でよろしければ、職員1名の派遣が可能です。



他施設の災害対策本部

- 自施設の備品在庫状況や手配予定などをもとに、提供可能な備品数や提供方法について返信
- 自施設の職員の参集状況、職員のアクセス方法などを鑑み、派遣可能な職員の数・期間を判断して返信

※上記のシーンは、他施設に対して要請を行うシーンを想定していますが、他組織から要請を受ける場合も合わせて想定が必要です。

【12】 地域との連携 自治体からの要請

施設が「福祉避難所」として指定されている場合、施設への受入れが可能な場合は、自治体からの要請に対して対応する必要があります。

<自治体⇔災害対策本部>



自治体
災害対策本部

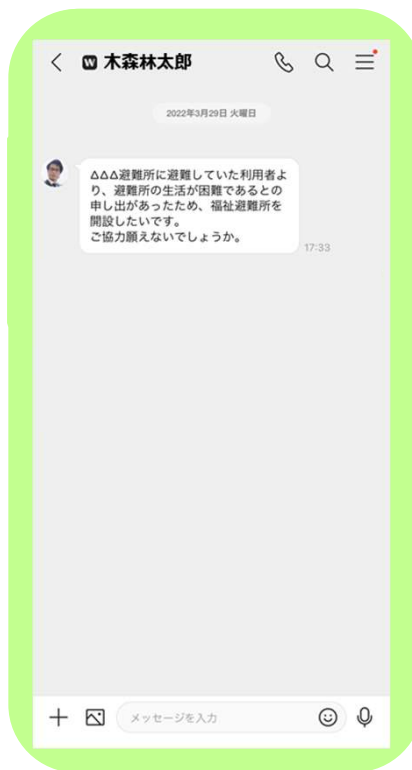
被災状況等を踏まえ、福祉避難所の開設を要請・調整を実施



自治体の職員



トーク



災害対策
本部員



災害対策本部

対象者情報（要介護レベルや介護内容など）と施設にて提供可能なサービスや職員の状況、備蓄品の在庫状況などを鑑みて、福祉避難所開設・運営可否を検討・判断

※福祉避難所については、【4.参考資料 参考③】

4. 参考資料

4.1 LINE WORKSの平時の活用事例

- 業種別活用(介護・福祉業)
<https://line.worksmobile.com/jp/solutions/long-term-care/>
- 導入事例(業種:医療・福祉・介護)
<https://line.worksmobile.com/jp/cases/>
- LINE WORKS／初心者向けガイド
<https://line.worksmobile.com/jp/ebook/video-for-beginner/>
- LINE WORKS／動画で学ぶ
<https://guide.worksmobile.com/jp/start/video-training/>

4.2 参考文献

- 「事業継続ガイドライン」(令和3年4月)内閣府
<https://www.bousai.go.jp/kyoiku/kigyou/keizoku/pdf/guideline202104.pdf>
- 「介護施設・事業所における業務継続ガイドライン<自然災害編>」(令和2年12月)厚生労働省老健局
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/hukushi_kaigo/kaigo_koureisha/douga_00002.html
- 「ひな型でつくる福祉防災計画 ～避難確保計画からBCP、福祉避難所～」(出版日:2020/7/1)東京都福祉保健財団
- 「ゼロからわかる・できる! 介護事業のためのBCP入門 ～一冊で基本から運用、復旧まで～」(出版日:2021/1/25)サンタフェ総合研究所

4.参考②

優先業務(利用者の生命維持・精神安定に係る業務)

緊急度	重要業務	業務停止による影響	必要な資源	実施のポイント
SA	支援マネジメント (状況の確認と対応)	状況把握と状況に応じた対応が困難	<ul style="list-style-type: none"> 確認担当職員 支援状況記録表(在籍、出入り状況、職員・支援環境など) 	<ul style="list-style-type: none"> 利用者の出欠状況の確認(安否・現人数、出入数・時間など)
SA	情緒安定、安心安全の確保	情緒不安定、PTDS発症	<ul style="list-style-type: none"> 利用者支援職員 安全な支援環境 	<ul style="list-style-type: none"> 支援環境の確保(安全性、寒暖など) 利用者が安心できるような声掛け より配慮が必要な利用者に留意
SA	排泄ケア	情緒不安定、おむつかぶれ、臭気、感染症	<ul style="list-style-type: none"> 利用者支援職員 施設内トイレ、簡易トイレ おむつ、布、水 	<ul style="list-style-type: none"> 排泄場所の確保 羞恥心への配慮 清拭、着替え
SA	医療的ケア (けが対応含む)	症状の悪化、生命の危機	<ul style="list-style-type: none"> 看護師または利用者支援職員 利用者の既往歴リスト 既往歴対応の薬剤、機材(吸引機など) 応急セット 	<ul style="list-style-type: none"> 既往歴、けがの利用者の確認 医療的ケア、服薬管理の実施 トリアージ 状況に応じた対応
A	衛生確保・管理 (感染予防・拡大防止)	感染症・食中毒の発生・拡大深刻な人的被害	<ul style="list-style-type: none"> 看護師または利用者支援職員 消毒液、マスク、石鹸、体温計、ゴム手袋、使い捨てエプロン、ビニール袋など 	<ul style="list-style-type: none"> 利用者、家族等への情報提供 マスク、手洗い等の実施 来所者の体温測定、空間的分離及び3密回避 消毒・感染物処理
A	食事の提供・補水	栄養失調・脱水	<ul style="list-style-type: none"> 利用者支援者職員 お湯、燃料、調理器具 炊き出しセット(被害想定では3日間電気・ガス・水道が使えない) 備蓄品(食料・粉ミルク・水など) 	<ul style="list-style-type: none"> 調理場所の確保(調理室使用不可の場合、庭で炊き出しを行う) 備蓄品等を用いた食事の提供
A	アレルギー対応	誤飲・誤食による生命の危機	<ul style="list-style-type: none"> アレルギー児・アレルギー者リスト アレルギー対応の飲食物 	<ul style="list-style-type: none"> アレルギー児・アレルギー者向けの飲食物の確保・提供 他児・他社との関わりによる誤飲・誤食への配慮

業務の緊急度： **SA** = 中断なく継続、**A** = 数時間～24時間以内、**B** = 1～3日以内、**C** = 4～7日以内

出所：「ひな型でつくる福祉防災計画～避難確保計画からBCP、福祉避難所～」(出版日:2020/7/1)
東京都福祉保健財団をもとに富士通総研にて加工作成。

災害発生！初動が大事！

しかし、災害時にリーダーがいるとは限らない！

- 最初に参集した人は何をやる？
- リーダーがいなければ誰が決定、指示する？

⇒ 初動の手順を示した指示書と、
必要なモノが入った
防災スタートBOXを準備し、
訓練する。

防災スタートBOX

福祉防災

(質問) 最初に参集した人は何をやる？

(正解)



Business Continuity Plan **現場で使える!**

ひな型でつくる 福祉防災計画

～避難確保計画からBCP、福祉避難所～

防災マニュアルからBCP #whatstodoへの移行

BCPのノウハウをわかりやすく
【福祉避難所の開設・運営に関するマニュアル】を社

編集・著者 鍵屋 一
著者 岡野谷 純
著者 岡野 生寿
著者 高橋 洋

公益財団法人 東京都福祉保健財団

令和2年6月刊行 最新版

書名：「ひな型でつくる福祉防災計画～避難確保計画からBCP、福祉避難所～」第3版
商品番号：202-065
定価：1,800円(＋税) B5判216頁
監修・著者：鍵屋 一
著者：岡野谷 純、岡野 生寿、高橋 洋
出版社：公益財団法人 東京都福祉保健財団
ISBN：978-4-902042-59-7
出版年：2020年6月

ご注文はライフザックカタログ裏面の注文用紙をご使用ください。

彩ふく 公益財団法人 埼玉県福祉会 埼玉県福祉会 埼玉県福祉会
社会福祉法人 埼玉福祉会 埼玉県福祉会
〒352-0023 埼玉県新堀市堀ノ内3-7-31
TEL.048-481-2188 FAX.048-481-0752
Eメール shohin@saikuku.com

出水期・台風シーズン到来

すべての福祉施設に 福祉防災計画と 防災用品を!

災害
地震、津波だけでなく、台風や大雨、河川の洪水、地すべり、強風など地球温暖化により、ますますその頻度はおおくなり大規模化している。

↓ **災害の日常化**

新しい視点で福祉防災計画の策定
福祉施設は災害時にいかに支援を受けられるから
救済支援をいかに支援するかの役割も求められている。

↓ **受援者⇄要支援者**

防災スタートBOX、防災用品の準備
初動対応を早くし、責任者が不在でも利用者と職員との命と尊厳を守る仕組みをつくる。

↓ **防災用品の備蓄**

事業継続計画作成
減災対策により被害を最小限におさえる。災害に対応するとともに福祉支援を継続する。

BCP

社会福祉法人 埼玉福祉会

防災用品は
スタート

会

出水期・台風シーズン到来

すべての福祉施設に 福祉防災計画と 防災用品を!

災害
地震、津波だけでなく、台風や大雨、河川の洪水、地すべり、強風など地球温暖化により、ますますその頻度はおおくなり大規模化している。

災害の日常化

新しい視点で福祉防災計画の策定
福祉施設は災害時にいかに支援を受けられるかから要支援者をいかに支援するかの役割も求められている。

受援者→要支援者

防災スタートBOX、防災用品の準備
初動対応を早くし、責任者が不在でも利用者と職員の命と尊厳を守る仕組みをつくる。

防災用品の備蓄

事業継続計画作成
減災対策により被害を最小限におさえる。災害に対応するとともに福祉支援を継続する。

BCP

社会福祉法人 埼玉福祉会

防災用品は
こちら

福祉の現場、災害の現場に
足をはこんだこの一冊
新しい視点で福祉防災計画策定に
お役に立つ書籍です。

令和2年
6月刊行
最新版

Business Continuity Plan

現場で
使える!

ひな型でつくる 福祉防災計画

～避難確保計画からBCP、福祉避難所～

防災マニュアルから
BCP(事業継続計画)への展開

[BCPのひな型と作成手順]
[福祉避難所の施設・運営計画とマニュアル]掲載

監修・著者 鍵屋 一
著者 岡野谷 純
著者 岡橋 生幸
著者 高橋 洋

公益財団法人 東京都福祉保健財団

PROFILE 鍵屋 一(かぎや はじめ)

秋田県男鹿市生まれ。早稲田大学法学部卒業、
京都大学博士(情報学)、板橋区防災課長、
板橋福祉事務所長、福祉部長、社会事業部長を
経て2015年3月退職
2015年4月徳島大学福祉学部福祉コミュニティ
学部コミュニティデザイン学科教授 内閣府
「避難所の役割に関する検討委員会」委員など
著書「図解よくわかる自治体の地域防災・危機
管理のしくみ」2019年6月など

書名：「ひな型でつくる福祉防災計画
～避難確保計画からBCP、福祉避難所～」第3版
商品番号：202-065
定価：1,800円(+税) B5判216頁
監修・著者：鍵屋 一
著者：岡野谷 純、岡橋 生幸、高橋 洋
出版社：公益財団法人
東京都福祉保健財団
ISBN：978-4-902042-59-7
出版年：2020年6月

ご注文はライフザックカタログ裏面の注文用紙をご使用ください。

彩ふく 人と人のつながりを大切にモットーに
地域に密着した介護・福祉支援。

社会福祉法人 埼玉福祉会 [高品質事業部]

〒352-0023
埼玉県新座市堀ノ内3-7-31
TEL.048-481-2188 FAX.048-481-0752
Eメール shohin@salfuku.com

2020-6

本部運営に必要な物資の一覧

(一般社団法人)福祉防災コミュニティ協会 監修

296-381 防災スタートBOX ¥250,000(税抜)

防災スタートBOX
説明動画はこちら



サイズ: W379×D645×H322(mm) / 重量: 1.3kg

1 防災スタートBOX実践指示書
2 事業継続計画(BCP)
3 防災情報機器7点セット
4 防災文具12点セット

3 防災情報機器8点セット 297-222

ライフザック
カタログページ



①20ch防沫型特定小電力
トランシーバー×2(P172)
 ②ポケットラジオ(P95)
 ③多機能ラジオライト(P93)
 ④LEDランタン(P88)
 ⑤LED強カライト(P91)
 ⑥電源 充電池(P177)
 ⑦収納ケース

※このセットには乾電池が付属しております。

水だけで
充電

4 防災文具12点セット 263-129

①吸着ホワイトボードシート
900×600mm
 ②ボードマーカー中文字
マグネット式(黒・赤・青)
 ③ホワイトボードイレイザー
 ④両面強力マグネット(赤)10個入
 ⑤模造紙白(両面無地)20枚
 ⑥マジックインキ8色
 ⑦付箋ポストイット10パッド
 ⑧セロテープ(18mm×35m)×3
 ⑨布粘着テープ(50mm×25m)×3
 ⑩養生テープ(50mm×25m)×3
 ⑪ラミネートラベル赤(35×105mm)10枚×2
 ⑫コミュニケーション絵本
サポート編 + アクティブ編

本邦産品が
ほとんどです



緊急時の必需品セットです

※防災衛生セットは別売りです。

※商品の発送に係る送料は実費申し受けます。

297-223 防災衛生5点セット ¥106,200(税抜)

ライフザック
カタログページ



①非常用トイレ袋100枚×4(P97)
 ②お尻シャワシャワ100本組(P105)
 ③シャカシャカうるさくない
サーマルシート10枚組×2(P112)
 ④ユニーク6年ウェット300本入(P109)
 ⑤ウェットタオルワイド30本×5(P109)

【無断複製厳禁】 一般社団法人福祉防災コミュニティ協会

福祉防災コミュニティ協会

防災スタートBOXの指示書

1 防災スタートBOX実践指示書



災害発生後、すぐに初動対応の指示が出せる指示書です。



9枚1式

作成用フォーマットになっていますので各施設に合わせて作り直し防災スタートBOXに収めておきます。

はじめに読んでください (オモテ) No.1

【目標】これからやることを理解しましょう！

① まずは深呼吸・安全確認

まずは、一度、深呼吸をして落ち着いてください。あなたのいる場所は、安全な場所ですか。

(浸水・津波⇒高い所へ。延焼危険⇒広所・風上で安全確保)

② 人数が集まるまで待機

ご無事で何よりでした。1人や2人では不安ですよ！ 数人集まるまで、この指示書を見ながら待ちましょう。

③ 指示書の確認

この指示書を声に出して読む人（リーダー）を決めてください。
また、その人を手助けする人（サブリーダー）もひとり決めてください。

④ 安心してください

これは、「防災スタートBOX」用の指示書です。この通りにおこなえば、うまくいきますので安心して、皆さんで取り組んでください。

(少し落ち着いたら「事業継続計画 (BCP) 兼 避難確保計画」を見ましょう)

⑤ 指示する人は動かない

この指示書を読む人（リーダー）と手助けする人（サブリーダー）は、指示をするだけでここから動かず、また、指示を受けた人は、必ず実施後に報告してください。

はじめに読んでください

【目標】これからやることを理解しましょう！

⑥ 被害の確認

火災が近づいているかもしれません。焦げた臭いや煙を確認した時は、施設周辺も確認してください。火災が迫ってきている場合は、風向きに注意しながら広いスペースの緊急避難場所に逃げましょう！浸水の場合は、高い所へ。

⑦ 進捗状況の確認

読む人（リーダー）と手助けする人（サブリーダー）は、すべての行動をケース内にある「全体行動確認表（別途作成）」でチェックしてください。

⑧ 指示書は回収ケースへ

指示書は実行後に、キットの中の回収ケースに入れてください。

初動チェックリスト 指示書回収ケース

段階	実施すること	参照リスト・シート
発生直後	<input type="checkbox"/> 初期消火 <input type="checkbox"/> 避難誘導 <input type="checkbox"/> 電子端末等の緊急応答 <input type="checkbox"/> 閉じ込められた人の救出 <input type="checkbox"/> 利用者の安否確認・声掛け・不安解消 <input type="checkbox"/> 応急処置 <input type="checkbox"/> 設備機器への連絡・搬送	緊急連絡リスト
発生～数分間	<input type="checkbox"/> 通話手段の確保 <input type="checkbox"/> 内外連絡の安否確認 <input type="checkbox"/> 業務継続 <input type="checkbox"/> 緊急点検と応急処置 <input type="checkbox"/> 「事業を通常運行してできるか」の判断（NOの場合は、「大規模災害」発動） <input type="checkbox"/> 大規模時「防災組織」への再整備（項目になることもある）	非常時職員登録リスト 緊急対応チェックシート 非常時職員登録リスト
発生～15分	<input type="checkbox"/> 安全確認（利用者・家族・職員）の継続 <input type="checkbox"/> 重要業務（緊急度S/A～Aクラス）の継続 <input type="checkbox"/> 利用者・家族、法人本部、行政等への連絡 <input type="checkbox"/> 消防・消防団からの連絡（応答態・応答等） <input type="checkbox"/> 自家発電、トイレ設備、記録・記録対策 <input type="checkbox"/> 重要業務の対応（進行中の重要業務への状態の確保、業務の移行等の対応等） <input type="checkbox"/> 情報収集・発信 <input type="checkbox"/> 利用者・職員の意思確認	利用時緊急リスト 非常時職員登録リスト
発生～30分	<input type="checkbox"/> 安全確認と応急処置（消防・家族）の継続 <input type="checkbox"/> 重要業務（緊急度S/A～Bクラス）の継続 <input type="checkbox"/> 出退二重・ボランテアへの受け入れ対応 <input type="checkbox"/> 施設の運営管理（ケア・業務ローテーション） <input type="checkbox"/> 応答・業務の確保 <input type="checkbox"/> 施設関係・相手校との協力 <input type="checkbox"/> 防災事業継続リストの作成 <input type="checkbox"/> 防災訓練の振り返り <input type="checkbox"/> 施設設備の点検・修理・修繕手配 <input type="checkbox"/> 電気・電気設備の点検・確認手配 <input type="checkbox"/> 水害・ガス等の施設設備の点検・点検手配 <input type="checkbox"/> LAN・ネットワーク機器の復旧手配 <input type="checkbox"/> OA機器・備品の復旧手配	防災（事業所・館）リスト 非常時職員登録リスト



「事業継続計画（BCP）兼 避難確保計画」参照

備品を取りに行く

【目標】 運ぶ際は腰、足元に注意！

備蓄倉庫から「ゼッケン」「ヘルメット」などを取り出し、本部を設置した安全な場所に運んでください。

必要な人数は、2人程度。
複数人をお願いして運んでください。

この指示書を渡してください。裏面でチェックし、回収ケースへ

備蓄倉庫から持ち出すもの
(衛生用品)

- トイレットペーパー
- BOXティッシュ
- ウエットティッシュ
- 紙おむつ・生理用品 非常用トイレ
- マスク・アルコール除菌剤
- ※記入例

備蓄倉庫から持ち出すもの
(食料品・飲料水)

- 備蓄食品
- ペットボトル
- 紙皿、紙コップ、割り箸、フォーク、スプーン
- ゴミ袋、ビニール袋
- ※記入例

ゼッケンの写真



ヘルメットの写真



備品を取りに行く

【目標】 運ぶ際は腰、足元に注意！

1階
玄関から外を通り備蓄倉庫へ！

本郷台中学校 中倉庫 2017年8月

スロープ	クラッカー	わかめごはん	即配布アルファ米	
ホーロー	クリームスープ	和ミルク 保存水 おかゆ 増乳器 製氷器	即配布アルファ米	ゴザ
	クリームスープ	即配布アルファ米	即配布アルファ米	
三脚				
コードリール 投光機 LEDライト 紙製器 ウォーク ヘッドライト	紙コップ ビニール手袋 紙製器 自転車ポンペ	キャンドル マッチ 湯沸 レンジ ケース ケトル 湯沸		
発電機 燃料 電池 ジャンク コードリール 携行缶	カセットコンロ ゴミ袋 バーナー ビニール袋	フォークスプーン おひろこ 箸 箸 箸 箸		
発電機	発電機	発電機		
ヘルメット	ヘルメット	ヘルメット		
ウェットティッシュ おむつ 防寒マスク エアマット	防寒服 三角巾 信帯 ガーゼ 巾着	ヘルメット 防寒 服 靴 ヒール		
おむつ 生活用品	自動式トイレ	軍用用品 医薬品		
増設トイレ 備品 独立トイレ	トイレ用ペーパー	医薬品 医薬品		
				毛布 ゴザ

実行したら☑をしてください。

- 衛生用品
- 食料品・飲料水
- ゼッケン
- ヘルメット 必要数

※指示した人に報告して回収ケースに戻してください。

被災状況の把握と連絡

【目標】 状況を把握し、連絡しよう

①状況を把握して、必要な報告をします。

②法人本部等に報告します。

1.集まった人たちから、状況を聞き取ります。

2.状況を把握して、まとめます。

救援の必要性等の事柄を抜き出します。

3.法人本部や、仲間の施設等に連絡を取り、必要な救援等について連絡します。

③必要に応じて、行政への連絡を

救援受ける必要がある場合、避難者等への対応が必要な場合など。

できるだけ、法人等でまとめて、連絡します。

④必要に応じて伝令を出します。

電話やインターネットが使えない場合には、道中の安全を確認しつつ、伝令を出します。

(津波、浸水、土砂崩れに注意) 難しい時は、途中で引き返すように伝えます。

**ひとまず状況が落ち着いたら、
「事業継続計画（BCP）兼 避難確保計画」等を
確認して、対応を進めます。**

レベルアップ（福祉避難所の表示）

福祉防災コミュニティ協会



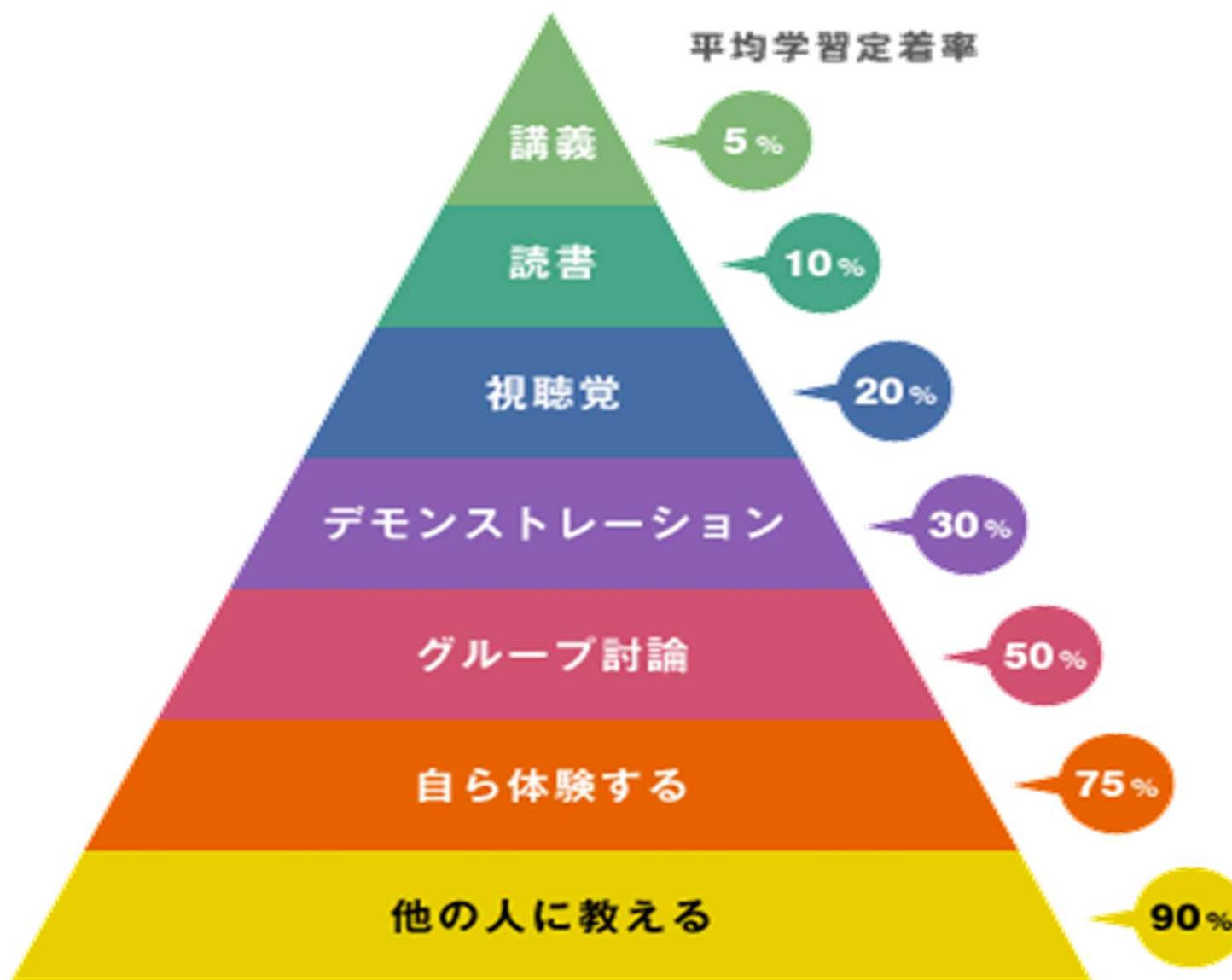
計画づくり・マニュアルづくりと 対話による人づくり！

■災害時に最適な判断、行動ができる人間力

■備蓄、連絡網、地域・行政連携など
事前の備え

職員参加でBCP作成

1. 魂を入れる
(心。仲間づくり)
2. 仏を作る
(形。計画、モノの確保)
3. 仏を磨く
(継続。訓練・見直し)



ラーニングピラミッド

※出典: The Learning Pyramid. アメリカ National Training Laboratories

産業能率大学ホームページから引用

【無断複製厳禁】 一般社団法人福祉防災コミュニティ協会

話し合いの手順

- ・職員が課題を持ち寄ります。
- ・問題の解決策を、楽しく話し合います。

○良さげだったり、具体的、面白いアイデアが出たらポストイットに書きます。

○解決できないものも書きます。

大事なお作法

- ・話す時間は公平に！
 - ・対話を楽しみましょう
(^o^)
 - ・互いの話を聴きあって、
広げましょう！
- ⇒否定しない！

ハーベスト(収穫)

持ち寄った課題で解決できたもの、解決できなかったもので重要なことを、A4用紙に記入します。

⇒BCPを見直します。

課題は宝もの！

チャンスは
ピンチの仮面をつけてや
ってくる

→宝探しをしよう

計画は鮮度が命！

(熱海市海光会理事長 長谷川みほ氏)

BCPは訓練、検証で継続的向上が大切！

【チェックポイント】

- **人、情報、モノ、空間、少し後にお金**
 - 人は無事か、参集・応援職員はいるか。
 - 情報を得る手段は多様に用意されているか。
 - 必要不可欠なモノは備蓄、調達できるか。
 - 利用者と家族、職員と家族、地域の避難者が過ごせる空間があるか。
 - お金は手元資金がショートしないか。
- **時間の流れごとに考える**

人生を幸せにするのは何？

ロバート・ウォールディングー

「心理学者、ハーバード成人発達研究4代目リーダー」

最も長期に渡る幸福の研究から

出典：TED.com(2016年2月2日)

- 75年間、724人の男性を追跡し、休むことなく仕事や家庭生活 健康などを記録
- 1番目のグループは、ハーバード大学の2年生
- 2番目のグループは、極貧環境で育った少年達

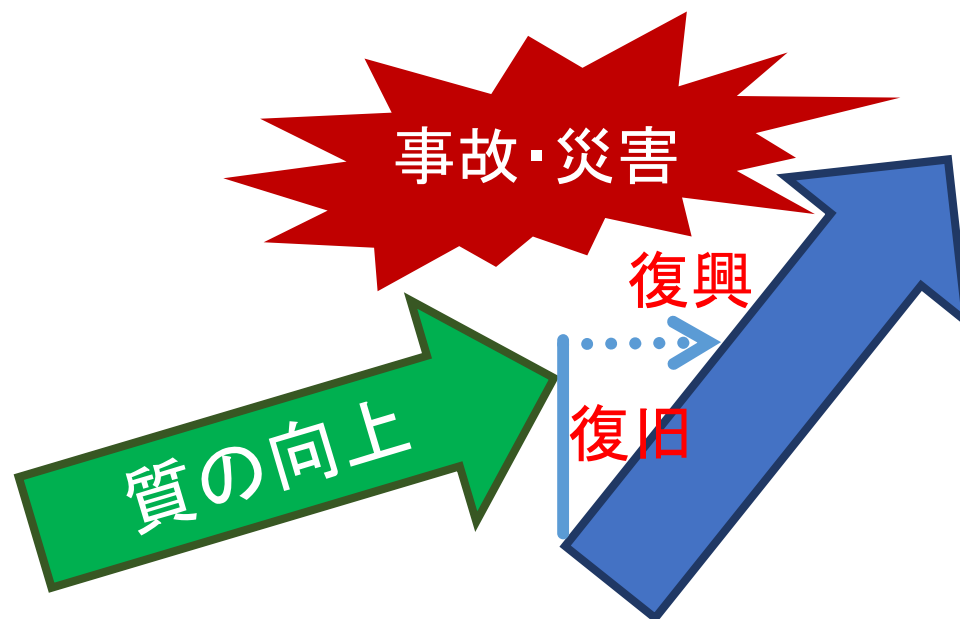
人を健康で幸福にするのは
良い○○○○に尽きる

これからの防災は？

損失を減らす防災から、
「魅力増進型」の防災へ

日常から人間関係や職場環境、
経営を良好にし、魅力ある施設、
職員を作ることが、災害や危機にも
強くなる！

魅力増進型防災の概念



- ◎魅力増進への継続的取り組み
 - ◎質の低下を最小に、早期に復旧復興を進める
- ⇒両方を実現する防災・BCへの取り組み

今日を愛し、明日に備える

- **Fight 闘う君の唄を闘わない
奴等が笑うだろう**
- **Fight 冷たい水の中をふるえ
ながら上っていけ**
- **中島みゆき「ファイト！」から**
- **ご清聴ありがとうございました！**